






MDF2020アドバイザー紹介


| | |
|---|-------------------------------|
|  | 内村 英一郎 「研究開発」「産学連携」 |
| <p>東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻修了。独立行政法人産業技術総合研究所にて研究に従事。産総研在籍時は細胞情報工学研究グループに所属し、研究開発を行う。また、同時期に大阪大学との共同研究を行い、その成果の事業化のためベンチャーへ転身し、プロジェクトを指揮。また大阪大学大学院医学系研究科にて人工弁、次世代ステントグラフトの研究開発を行い特許化。また、民間企業にて電子部品の表面処理技術開発に従事し、その後、技術開発グループ部長。2012年より大阪市立工業研究所(現 大阪産業技術研究所)企画部産学官連携コーディネーターとして現在に至る。</p> | |
| <p>産学官それぞれの視点にて得た幅広い知見を生かして、中小企業が医療機器開発を行う際の課題解決、支援を行います。</p> | |

| | |
|--|------------------------------|
|  | 川井 好彦 「研究開発」「産学連携」 |
| <p>京都大学理学部を卒業後、大手電機メーカーに入社。約20年間、材料開発、デバイス開発、機器開発更に映像・音響機器を組み込んだシステム開発に従事。その後、システム開発販売の子会社に移り、公共施設向けシアターシステム、ケーブルテレビシステムなどの設計開発・システム構築を手掛けた。医療機器関係では、医療画像ファイル装置(医科大学との共同研究)、眼科用診断装置や地域医療情報システムなどの設計開発などを行った。</p> | |
| <p>当フォーラムにおける医療関係者からの発表に対して、そのニーズを開発したい、その先生と一緒に開発したい、その大学や機関と一緒に開発したいなど、思い切ってチャレンジしてみたいかがでしょうか。</p> | |

| | |
|---|---|
|  | 江本 文昭 「研究開発企画」「産学連携」「医療政策・市場の調査分析」「知財戦略」「薬事・保険戦略」 |
| <p>大阪大学基礎工学部/大学院を卒業し、松下電器でCCD、小型液晶パネルを研究開発し、新規事業の立ち上げ(工場導入を含む)。その後、医療事業に入り、医療機器に関する開発～薬事認証～保険適用、大学・海外病院との医工連携の業務に携わる。医療ICT関連では、内閣官房の専門家会議委員などを歴任。</p> | |
| <p>電子部品業界から医療ビジネスに入った経験を活かし、異分野からの大阪発の医療ビジネスの育成・成長に支援していきたいと思っております。</p> | |


| | |
|---|---|
|  | 工藤 浩 「海外展開」「販路開拓」「マーケティング」「保険収載」「研究開発」「ベンチャー支援」「経営戦略」 |
| <p>昭和44年大学卒業・平成8年ハーバード大学ビジネススクールAMP終了、複数の事業会社勤務後、昭和57年～平成15年まで日本メトロニクス(株)代表取締役社長、その後、米国ステリスインク アジア太平洋地区副社長兼ステリスジャパン(株)代表取締役社長、小林メディカル(株)(現 日本メディカルネクスト(株))代表取締役社長、リマコーポレート アジア太平洋地区 副社長 兼 日本リマ(株) 代表取締役会長、アジア太平洋地区オーストラリア・ニュージーランド・韓国会社取締役兼任などを歴任。長年にわたり、国内外の市場開拓、研究開発、営業マーケティング、M&A、マネジメント業務に従事。現在、医療機器商社の独立社外役員に従事。</p> | |
| <p>ヘルスケアビジネスは、分野が多くありますが、基本的には成長産業である事をまずご理解頂く事が大事と考えます。どの分野に参入するかは、企業がお持ちの経営目標、経営資源、投資期間等によりますが、共にロードマップを作成するご支援ができればと思います。</p> | |


| | |
|--|---|
|  | 小山田 健二 「経営戦略」「産学連携」「研究開発」「知財」「生産・品質管理」「ベンチャー支援」「販路開拓」 |
| <p>東北大学応用物理学科卒、三洋電機中央研究所にて、アナログメモリー、マルチメディア機器、MRI、画像処理用LSI、立体ディスプレイ等開発。MRIの商品化では、医療機器製造販売業の統括責任者。立体ディスプレイ開発では、PL法対策として、東名阪の医学部と共同研究。中国経済産業局の依頼で、広島、岡山の企業及びベンチャー企業の経営、顧客開拓を指導。大商のフォーラムで15年、全国の大学、国研を訪問、情報交換を行う。</p> | |
| <p>今まで培ってきた、経験と、人脈をもとに、大概のことは相談に乗れると思いますので、気軽に何でも相談してください。</p> | |


| | |
|--|---|
|  | 児玉 崇 「医療事業化」「産学連携」「体外診断薬」「医療機器」「自動化・ソフト化」「研究開発」「薬事対応」 |
| <p>神戸大学工学部工業化学科卒、三菱化成工業にて研究所・工場・営業を経て独立。1986年精密成形業(株)創業者、その後自動化機器の[パワーサプライ(株)]及び体外診断薬・医療機器開発製造の[トラストメディカル(株)]を設立し2020年全社を退職した。医療機器として超高速PCR装置を、診断薬としてインフルエンザ等のイムノクロマトや血液による肺がん診断技術を開発した。ベンチャー創業から中堅企業に至るまでの経営経験、医療分野参入を果たした。ロボット技術、対外診断薬・診断機器全般の開発から大量生産までを経験した。</p> | |
| <p>異分野から医療への参入は手探り状態の場合が多い。トラストメディカルも大阪商工会議所の次世代医療システム産業化フォーラムの情報により道を開いたと言っても過言ではない。今度はその恩返しに、同フォーラムアドバイザーとして、企業と研究者の為に役に立てれば幸いです。</p> | |


※本紹介資料にはMDF2020アドバイザーのうち、一部の方を掲載しております。


MDF2020アドバイザー紹介


| | |
|--|--|
|  | 小林 武治 「規制対応」「薬事承認」「保険取載」「研究開発」「産学連携」 |
| <p>大研医器株式会社にてフィールド経験の後、商品開発研究所で産学連携による企画開発業務に従事。薬事、安全管理、知財部門の責任者。規格・基準の作成、保険関連業務も従事。</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学連携による医療機器の研究開発 薬事、保険戦略 医療機器の規制対応 第一種医療機器製造販売業における安全管理責任者 | |
| <p>医療機器メーカーでの経験を活かし、これから医療機器事業に算入する企業の皆様のお役に立ちたいと考えています。より良い医療機器を患者や医療従事者にお届けする一助となれば幸いです。</p> | |

| | |
|--|--|
|  | 島垣 昌明 「経営戦略」「産学連携」「研究開発」「知財」「ベンチャー支援」「リスクマネジメント」 |
| <ul style="list-style-type: none"> 京都大学大学院高分子化学修士。東京女子医科大学大学院博士(医学)。 東レで、主に医療分野や機能高分子設計に係わる研究開発に従事。 新事業の企画を担当し、医療分野(東レ・メディカル)での設計開発マネジメント、AMEDやサポイン等の助成金プロジェクトを複数遂行。 材料/工学サイドと医学サイドとの意思疎通の仲介。 特許出願、明細書記載、中間処理の介入指導。 第1種放射線取扱主任者、甲種危険物取扱者 | |
| <p>医療機器関連事業では特に開発開始前に、製品競争力の吟味が重要な分野であると考えています。医療機器事業に参入する企業の皆様に具体的に介入させて頂き、過去の経験と知識を総動員してお役に立ちたいと考えています。</p> | |


| | |
|--|---|
|  | 佐藤 純一 「研究開発」「産学連携」「薬事対応」「品質マネジメント」「リスクマネジメント」 |
| <ul style="list-style-type: none"> 超音波診断装置用プローブの研究開発 医療機器の設計開発マネジメント 医療機器の品質マネジメントシステムの構築および改善活動 第一種医療機器製造販売業における総括製造販売責任者 | |
| <p>医療機器に関する開発マネジメント、品質マネジメントシステム、リスクマネジメント、薬事等に関する知識と経験を、医療機器事業に参入する企業の皆様にお役に立ちたいと考えています。</p> | |


| | |
|---|---|
|  | 嶋田 拓生 「経営戦略」「産学連携」「研究開発」「知財」「薬事対応」「リスクマネジメント」 |
| <ul style="list-style-type: none"> パナソニックで住設・家電、医療機器の研究開発に従事 クラスⅠ～Ⅲ医療機器の企画・研究開発をはじめ、産学官連携・臨床研究・治験・薬事申請・量産設計・部品調達・信頼性評価・行政対応・品質管理・営業・サービスなど事業の入口から出口まで広範な実務経験を持つ 競争的資金獲得や知財発想に長け、登録特許は150を超える 現在は企業で新規事業開拓を推進する傍ら、地域モノづくり企業への事業支援も行っている 技術系の経営コンサルタント中小企業診断士、第1種ME技術者 | |
| <p>とりわけ専門家が語る臨床医学、法規制、知財、マーケティングの話が難し過ぎてピンとこない中小モノづくり事業者様に対し、内容をかみ砕いて解説し、指針づくり～行動計画の一助といたします。</p> | |


| | |
|---|---|
|  | 佐藤 徹 「開発戦略」「事業戦略」「薬事戦略」「市販後安全管理」「生産・品質マネジメント」 |
| <p>工場設備・資材販売を経て、中小企業の金属加工業者へ転籍。医療機器事業の立ち上げを進め、関連法規対応・組織構築・ISO13485取得・製造ライン構築・製品企画～開発・販売戦略を約20年間最前線で実施し、2020年社長退任。在任中に製品企画～プロダクトマネジメント(販路・研究開発・薬事戦略)を実施して上市に至った医療器機事例(クラスⅢ製品)は20件超、代表システム(製品)はこれまで約8万人(延べ・2019年末現在)の患者様に使用され現在も市場の最前線で採用されている。</p> | |
| <p>皆様と共に、大阪そして国内医療器機産業の発展、国民・患者様のQOL向上に寄与出来ればと考えています。</p> | |


| | |
|--|------------------------------|
|  | 田中 達雄 「研究開発」「産学連携」 |
| <p>大阪市立大学大学院 工学研究科(応用物理工学)修了。総合電器メーカーの研究開発部門にて次世代AV機器の研究開発に従事。新規AV機器の規格策定や業界標準化活動にも技術責任者として参画。定年退職後、2008年4月より大阪商工会議所の次世代医療システム産業化フォーラム事業の産学連携アドバイザーとして、医療機関と企業との連携をサポート。</p> | |
| <p>デバイス、個別機器、システム機器などの広汎な製品開発に対して、研究開発経験で培ったノウハウを生かした技術的課題解決へのアドバイスなどを通じて、新規事業の創出や実用化に貢献致します。</p> | |


MDF2020アドバイザー紹介

| | |
|--|---|
|  | <p>西 謙一 「産学連携」「医科マーケティング」「販売戦略」「ベンチャー支援」「医療安全」</p> |
| <p>臨床経験(有資格)と民業の両実務経験に基づき専門用語と業界文化がわかる医工連携専門家。医療機器以外のヘルスケアデバイス、食・運動・睡眠など周辺サービスも範疇。医科向け市場調査実績多数。国立医療研究機関で産学連携、医療総合会社(東証1部)等で新規事業開発部長など医工連携専門家の実務経験あり。医療機器安全管理や医療設備安全管理の研究実績も多数。ニーズ発掘、研究開発、販売戦略、事業化を実務として展開可能。</p> | |
| <p>医療従事者の『行間』が読める医工連携人材は稀少です。病院のバックヤードで行われている業務や会話を知っているのは医療従事者の特権です。健康増進を含めたサービスの事業化成功例を持つ人材も稀少です。</p> | |

| | |
|--|---|
|  | <p>光山 誠 「介護経営」「介護人材(外国人含)マネジメント」「産学連携」「介護サービスイノベーション」「ヘルスケアビジネス」</p> |
| <p>大阪歯科大学卒業後、歯科医師免許、歯学博士学位を取得。医療法人、社会福祉法人を設立し、医療機関・介護施設を多数経営する。事業経営の傍ら、立命館大学大学院にてMBAを取得後、広島大学大学院博士課程修了。主に介護人材マネジメント、介護サービスイノベーションについて、産学連携、産学官連携を実施。大学、業界団体において講義・講演活動を行う。大阪市社会福祉審議会委員、生駒市プロポーザル委員他公職。</p> | |
| <p>介護業界団体で委員、役員を複数務め、介護事業所との共同商品開発やマッチングが可能であり、潜在的な顧客ニーズの掘り起こしや課題解決の支援が可能です。</p> | |

| | |
|---|---|
|  | <p>長谷川 新 「補助金申請支援」「製造業業許可支援」「開発プロジェクトのパートナー探索」</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器開発プロジェクトの補助金やVCからの資金調達 ・医療機器製造業の業許可申請ほか ・産学連携での大学との交渉で困られている方のサポート | |
| <p>大学発ベンチャーの立ち上げ前にやっておくことや、医療機器分野に試作や加工で参入されたい方へのご支援でお役に立ちたいと思います。</p> | |

| | |
|--|--|
|  | <p>未掲載 森田 朝子 「マーケティング」「アクセシブルデザイン(シニア、患者及び専門職向け仕様)」「現場ニーズの分析」「ヘルスケア及びSDGsに関するプロジェクトの立案と運営」</p> |
| <p>東京医科歯科大学や虎ノ門病院の入院病棟および研究室、地域医療に従事。開発途上国(オセアニア、アジア地域等)にも駐在勤務しODA(政府開発援助)事業に携わる。そのかわら医療人類学の視点から伝統医療のフィールド調査を実施。帰国後長崎大学医学部熱帯医学研究所熱帯医学研修課程修了。全国紙の取材記者を経て2013年から医工連携事業の運営を開始。</p> <p>2014年からこれまでに在宅向け製品をテーマとする複数のプロジェクトや調査を経産省等に提案及び展開。厚労省委託事業「介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業」の実証研究アドバイザー(2019年)。現在、ヘルスケア製品に関するアクセシブルデザインの国際規格(ISO)の提案を進めている(2020年)。</p> | |
| <p>ヘルスケアに関するものづくり、新規参入の開発から提案まできめ細かくお手伝いいたします。</p> | |

| | |
|--|--|
|  | <p>麻坂 美智子 「規制対応・保険収載」「医療機器の保険収載支援」「異業種からの参入支援」「製品開発支援」「QMS構築」</p> |
| <p>北里大学衛生学卒業後、千葉大学院(薬学)、徳島大学院(医学)を終了。浜松医科大学第二内科非常勤講師を経て、医薬品、体外診断用医薬品、医療機器の企業で、マーケティング、開発、薬事関係の業務に従事する一方、GHFTにて医療機器規制の国際整合のための活動に参加。2007年、ビジネスを成功させる薬事戦略のサポートを目指して、合同会社コンピエールを設立。現在に至る。</p> | |
| <p>企業における製品開発・薬事・保険収載・マーケティングの経験と、AMED・開発支援ネットワーク支援の経験を活かし、現場・企業目線での支援での製品開発のお手伝いをしています。規制に沿った開発は必要ですが、過剰な対応にならないように心がけています。</p> | |

| | |
|--|--|
|  | <p>吉田 敬太 「経営戦略」「ベンチャー支援」「マーケティング」「販路開拓」「開発企画」</p> |
| <p>同志社大学経済学研究科修了。ヘルスケア・マネジメント・コンサルタントとして法人機能構築、医療の質管理、病院機能評価取得支援、各種システム導入、M&A、介護施設設立上げなど、医療・介護経営全般に従事。その後、医療機器販社の社長室長として経営管理体制構築、新規取引先・商材調達、新規医療機器開発のマーケティング支援、販路開拓などを行う。2016年から合同会社グロリアスコネクション 代表。開発企画や販路開拓、経営支援および自社での開発企画も行う。</p> | |
| <p>特に新規立上げなどを中心に経営全般の支援を現場実務にいたるまでお手伝いいたします。</p> | |